

☆楽しかったね♪ ミニ運動会☆

待ちに待ったミニ運動会☆今年は6月14日にコソベンショーンホールで行いました。

ドキドキ☆わくわくでいっぱいの子たち♪笑いあり！驚きあり！涙あり！の楽しい楽しい運動会になりました。

この日のために、子たちちは毎日かけっこやリレーの練習を頑張ってました。走りは



一 二 三☆二 忍者でござる♪

未就園のお友達や、ほんぽい園のお友だち、小学校のお友達と一緒に忍者ごっこを行いました★

幼稚園は、忍者屋敷に大変身★たくさんの修行場があつたり、敵が隠れていたりして、子たちフクフク・ドキドキ★いろいろなお友達と修行を行つたり、忍者グツツを作つたりして楽しめました♪最後には、忍者からの手紙も届き、認定書もいただきました。これからもみんなが西粟倉忍者となつて活躍していきまお☆

おいしかった♪ いちご☆

井上こうたろう君のお家の、イチゴ畑におじゃましました。とっても甘くておいしくイチゴをたくさんいただきました。あらがいありがとうございました☆

いつも一生懸命☆「ファイト！オレ！」のかけ声で、みんなの気持ちも一つに♪本番は、緊張で少し涙がでちゃうお友達もいましたが、一人ひとり力強い走りを見せてくれました★



てきな顔になつていまししたね☆たくさんの方が参加してくれたり、とっても楽しいミニ運動会になりました★ご協力ありがとうございました♪



楽しかった修学旅行

沖縄（5月22日～24日）

西粟倉中学校3年生17名が、沖縄への修学旅行へ行つてきました。台風等の影響で天候を心配しましたが、3日間ともいいお天気で日程を消化することができました。

西粟倉と気候・風土の大きく異なる沖縄の地で、いろいろな体験ができたことは、生徒達にとって大きな財産となりました。



感想紹介



●沖縄戦では、多くの方がつらい思いをして亡くなつたのに、世界ではまだ戦争をしようとしている国があります。核兵器や武器を持つことを沖縄の人は願っていないと思います。沖縄で学習をして、私は、同じ過ちを繰り返してはいけないと強く感じました。世界が平和で、核兵器や武器を持たないで仲良くなれることを願っています。

●沖縄では、日本で唯一の地上戦があったところです。集団自決など悲しいこともありました。今は、みんな笑顔で「めんそ～れ。」と迎えてくれたのがうれしかったです。

●一番思い出に残ったのは、「二ライカナイ体験」です。海が干潮だったので、歩いて無人島に行きました。私の住んでいる所では、全くできない体験でした。海には小さいウニ、ナマコ、珊瑚が生息していました。珊瑚は、白い所と色がついている所がありました。白い所は珊瑚が死んでいる所で、色がついている所は生きている珊瑚でした。この現象も地球温暖化が原因なのかなあとthoughtいました。



●1日目は、平和学習で「糸数アブチラガマ」に入りました。中はとても暗く、足場も悪くて、足を滑らせてこけそうになりました。背中がヌーッと寒くなっていました。こんな所に何日も何日も隠れていたなんて信じられません。

●2日は万座毛に行って、高い所から海を見ました。海はすきとおっていて、中に入りたいなあと思いました。美ら海水族館は、大きくて見たこともないような魚がいっぱいいてすごいなあと思いました。

●3日目は、とにかく暑かったです。3日間ずっといい天気だったけれど、この日が1番暑かったです。首里城は沖縄を感じさせる建物の一つでした。琉球衣装はとてもきれいでました。この日は体験学習もしました。吹きガラスをしました。意外とはやくできました。



西粟倉小学校から～ 大収穫 海の学校

5年生は、5月22日・23日に渋川の海事研修所で、一泊二日の海事研修をしてきました。カッター研修や海岸での昼食、海洋博物館見学を通して、香々美小学校との交流を深めました。テレビもゲームもない一日間、子どもたちはどんなことを学習したのでしょうか。

■児童の感想文

ぼくは学校紹介の担当でした。とても緊張し、手足ががたがたしました。今までの練習の成果を出し切ることがぼくの目標でした。「みなさんはよろしくお願ひします。」と無事言い終わりました。うまく言えて、とてもうれしかったです。

(延東 風音)

キー ホルダー作りで穴を空けるとき、一回失敗しました。新しい貝を

もらつて穴を空けると、次はうまくいきました。そのあと輪をつけて、色を塗りました。退所前点検で点検を受けるとき、どきどきしました。三枚、布団の端がそろつていませんでした。三回目にやっと成功しました。うれしかったです。

(小椋 風栄)

キー ホルダーを作る貝はとても割れやすく、力を入れたらすぐに割れてしましました。わたしたちの組は貝を何度も割つてしまつて、一番最後になりました。だけど、いいキー ホルダーができました。夜、海岸の散策をしました。鬼ごっこをしましたが、暗くて見つけるのが大変でした。

(河野 るい)

海洋博物館で、初めてみずだこを見ました。タツチプールのような所でヒトデをさわりました。夜の海岸で鬼ごっこをしました。何回もタッ



(神原 尚久)

人が使いたいなあと思うようにして点検してくださいた先生は、「後の人が使いたいなあと思うようにして帰りましょう。」と言われました。次の人が気持ちよく使えるようになることを学びました。

(小林 寛香)

海洋博物館には、見たことのない魚がたくさんいました。キリオネはとっても小さくて、四センチしかありませんでした。ヒトデをさわって楽しかったです。退所前点検では布団がちゃんとたためているか心配で、とても緊張しました。一回で合格しましたので、うれしかったです。

(小椋 良平太)

香々美小学校の人たちと一緒にカツターをこぎました。みんなでこいだらとてもよく進みました。海洋博物館に行つて、外にある魚とふれあえるところが一番楽しかったです。そこで友達がたくさんできました。友達ができると、こんなにうれしい気持ちになるんだなあと思いました。

(河野 那奈)

地引き網をしたときに、地引き網が使われなくなつた理由が分かりました。人間が海を汚して魚が少なくなつたことも原因です。みなさん、ゴミを拾つて川や海、地域をきれいにしてください。退所前点検で、



最後に点検をするとき、風栄さんといろいろなことを考えて、休憩の時に砂をとつたりぞうきんで拭いたりしたけれど、一回では合格しませんでした。一番最後になつたけれど、きれいにたたんで戻りました。点検してくださいた先生は、「後の人が使いたいなあと思うようにして帰りましょう。」と言われました。

(河野 るい)

みんなでチェックをして合格しました。みんなで使う所をきれいにするこの大きさが分かりました。

(赤代 悠太)



カツターをこぎました。カツターは二トン以上あるので、進むかどうか心配でしたが、かけ声とオールがそろつたらよく進みました。寝る前に砂浜に行きました。みんなで鬼ごっこをしました。一回こげてしまいましたが、夜の散策は楽しかったです。

(白旗 大貴)

香々美小学校の人たちと会って、友達になりたいと思いました。クイズで西粟倉のことを教えてあげました。

海洋博物館では、パープルクイーンという魚がいました。本当に紫の魚でした。外には大きな魚が十匹ぐらいいてかわいかったです。中にはミズダコがいて、水槽が小さく見えました。夜は海岸で遊びました。瀬戸大橋が光って見えて、とてもきれいででした。

(政久 健一)

海洋博物館は、ぼくの見たことのないような生き物がたくさんいました。一番印象に残ったのは、ハリセシボンでした。今まで、本物を見たことはありませんでした。でも、ふくらんでいるところが見られなくて残念でした。

(政久 翼)



た。とても緊張しました。キーholderは風榮さんと協力して穴を空けました。とても固くて大変でした。絵を描いてオリジナルのキーholderが作れたので楽しかったです。

(福島 彩)

海洋博物館では、パープルクイーンという魚がいました。本当に紫の魚でした。外には大きな魚が十匹ぐらいいてかわいかったです。中にはミズダコがいて、水槽が小さく見えました。夜は海岸で遊びました。瀬戸大橋が光って見えて、とてもきれいででした。

(政久 健一)

隊員は自分の知識や経験を海外で活かすボランティアとして、おおむね2年間、現地で活動を行います。

建元さんは筑波大学卒業後、母校

本政府が人材を派遣するものです。

隊員は自分の知識や経験を海外で活かすボランティアとして、おおむね2年間、現地で活動を行います。

建元さんは筑波大学卒業後、母校

の付属高校の教師として農業・植物・環境問題などを教えておられます。

現職教職員派遣制度を利用して、インドネシア、ジャワ島の山岳地帯の自然公園を管理しながら、中・高生に環境教育を教えられます。

去る6月17日、西粟倉村役場に出発の報告に来られ、村長に意気込みを語られました。村長からは「とにかく、元気で。2年後の帰国報告を楽しみにしています。」

日本出発は6月23日、結婚間もない奥さんを残しての単身赴任となります。お元気で活躍されることをお祈りいたします。

海外派遣に向けての抱負を語る
建元さん



「青年海外協力隊に参加する」



頑張ってきてください！